

ユニバーサルボッチャのルール

競技方法

- 1 コートレイアウトのように投球ボックスは、2つに分ける。
- 2 ジャンケンまたはコイントスをして赤、青を決める。
- 3 赤は、左のボックスへ、青は、右ボックスへ
- 4 自サイドの投球ボックス内は、自由に移動できる。
- 5 1ゲーム4エンドで行う。ゲームの初めにジャックを投球する選手を審判に報告をする。
- 6 一般の部のBC3選手の場合アシスタントは、3人の中の1名がアシスタントを兼ねても良い。しかしBC3選手が投球する場合は、コート内を見てはいけない。
- 7 予選リーグ、決勝トーナメントで順位を決める。
予選リーグ内で勝率が同じ場合は、得失点で決定する。それでも決まらない場合は、クロスにジャックをおき、キャプテンが1球投球して決める。
- 8 各チーム1名キャプテンを決めておく。

ゲームの始まり

【1エンド】

- 1 赤サイドの最初の選手がジャックボールをスローする。
- 2 ジャックを投球した選手がカラーボールをスローする。
*もしジャックがアウトになったら場合は、相手サイドがスローする。
- 3 青サイドの選手がスローする。
- 4 ジャックに遠いサイドの選手がスローする。（条件が変わらない場合は、同じサイドが投げ続ける）
- 5 両サイドとも6球投げ終わったら審判が得点をコールする。
- 6 審判が「End Finished」と言ったらボールを回収に行く。ジャックがコート内にある場合選手は、コート内に入ることができない。コート内に入った場合は、ペナルティーになる。

【2エンド】

- 1 青サイドがジャックを投球する。
- 2 以下繰り返す

【3エンド】

- 1 赤サイドがジャックを投球する。
- 2 以下繰り返す。

【4エンド】

- 1 青サイドがジャックを投球する。
- 2 以下同じ

ゲームの終了

- 1 4エンドの合計得点で勝敗を決める。
- 2 同点の場合は、タイブレイクを1エンド行う。

タイブレイク

- ・先行後攻を決める
- ・先行サイドのジャックをクロスにおく。
- ・先行サイドの選手がカラーボールを投球する。
- ・以下同じように1エンド行う。
- ・タイブレイクエンドの得点は、勝ち負けを決めるだけで獲得点数は合計されない。

ペナルティーとなる場合

- ・ ジャックを渡された場合にランプの選手が投球する時は、ジャックを渡された後、ランプを左右20cm動かす。動かさずに投球した場合。（相手サイドにジャックの権利が移動）
- ・ 投球する選手が投球ラインを踏んで投球した場合。（ペナルティーボールを1球相手サイドへ）
- ・ 相手サイドの指示板が出ているときに投球準備をした場合。（ペナルティーボールを1球相手サイドへ）
- ・ 相手サイドの指示板が出ているときにコート内に入った場合。

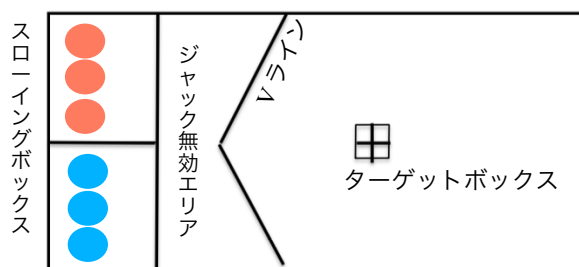
ペナルティーの投球

- ・ 相手サイドが1球投球する。エンドが終わり、審判が得点を表示した後、すべてのボールを回収し、ペナルティーボールを投球するサイドのボールからキャプテンが1球選ぶ。審判が指示板を出したら中央にあるペナルティーボックスに向けて投球する。ペナルティーボックス外周の線に触れずに入った場合は、1点追加する。（キャプテンが指名した選手が投球する）

【バンピの部】

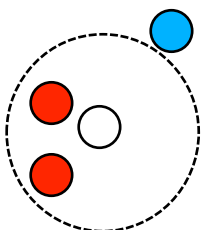
- ・ 同じサイドの選手が投げる方向の指示などを投球ボックス内で行っても良い。
- ・ ランプ使用でなければコート内に入って指示を出しても良い。
- ・ ランプ使用の場合は、コート内からの方向指示は出せない。投球ボックス内では同じサイドの選手投球ボックスの後方から指示を出しても行っても良い。

コートレイアウト

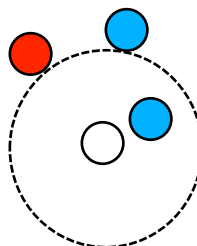


得点の数え方

相手ボールより近いボールが得点になる



2-0 赤の勝ち



1-0 青の勝ち



1-1 同点